

SRTM3 version4 ローカルリポジトリ設定手順 (SARscape5.7 対応版)

【説明】

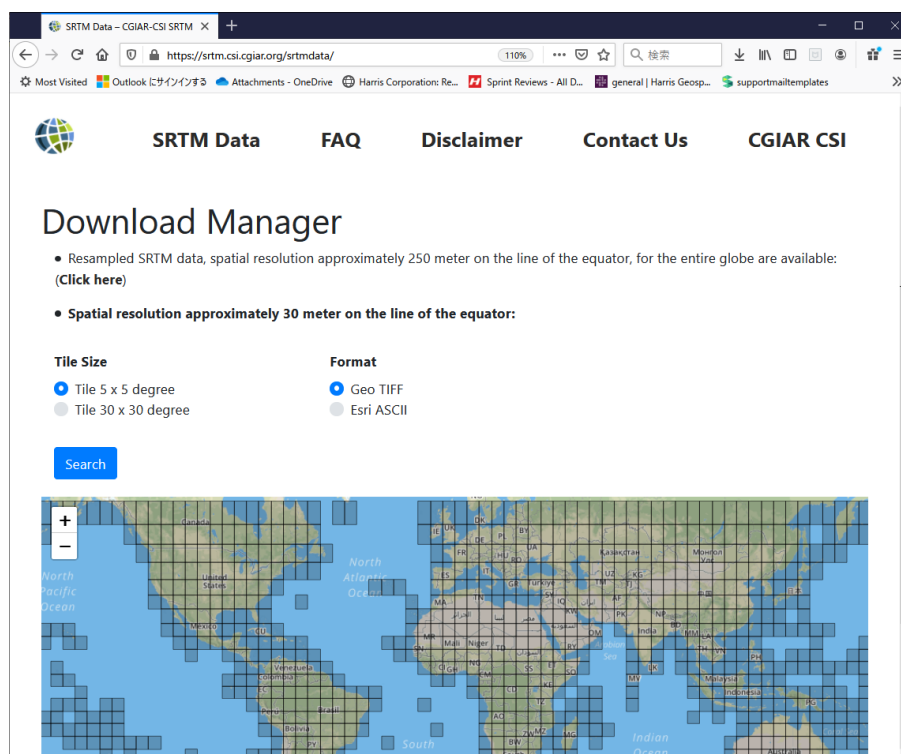
SARscape では、処理の際に都度インターネットから SRTMDEM をダウンロードすることができますが、事前に DEM タイルのファイルをダウンロードしておいて、ローカルディスク上に SRTMDEM のリポジトリを配置し、SARscape 上からそのリポジトリに読みに行く設定ができます。都度インターネットからダウンロードするよりもより高速に DEM を準備することができ、配布元 FTP サーバの接続エラーに影響されなくなります。

【手順】

1. SRTM3ver4 のダウンロード (HTTP)

FTP サーバが不調の場合、以下のページから HTTP 経由でダウンロード可能です。

<https://srtm.csi.cgiar.org/srtmdata/>

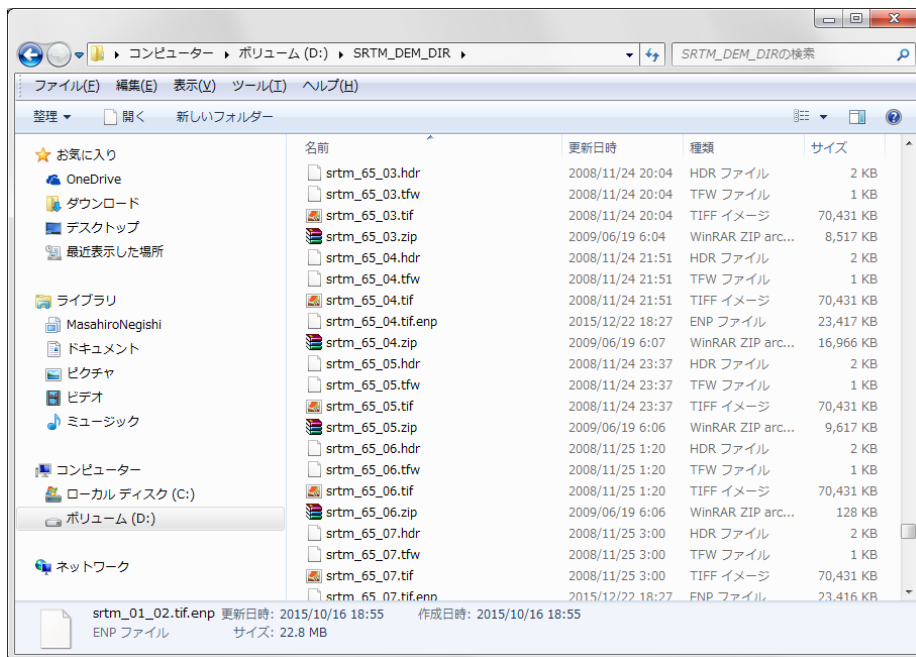


2. ローカルリポジトリの配置

ローカルディスク内にリポジトリフォルダを作成

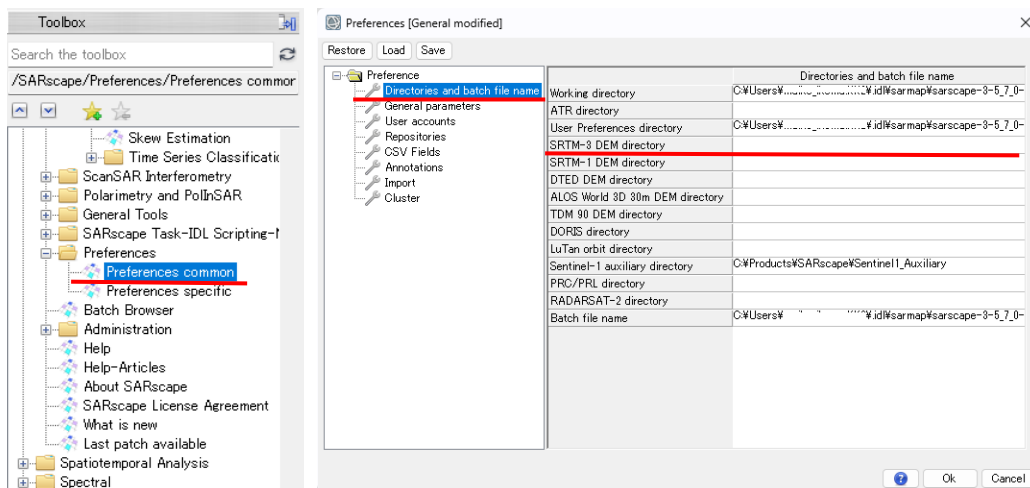
【この手順の例 : D:\SRM_DEM_DIR】

必要エリア分ダウンロードした DEM タイルの ZIP ファイルを解凍して DEM ファイルをそのフォルダに配置します。



3. SARscape Preferences、SRTM DEM ディレクトリ設定

SARscape の Preferences Common 上で、DEMdownload のアクセス先を、ローカルのリポジトリに指定します。



このように設定すると、SRTM3ver4DEM ダウンロードはインターネットではなく、指定したローカルパスで検索収集を実行します。

全球分をローカルに配置すると非常に便利ですが、ディスク容量は数十 GB に達する可能性もありますのでご注意ください。

以上